

肉用子牛共進会を開催

今年度第1回目の奥出雲町肉用子牛共進会が、6月10日に仁多中央畜集会所において開催されました。

この共進会は、日頃の和牛改良の成果が競われる大会で、畜産経営の発展を目的に年2回開催されており、町内9地区から選抜された34頭の出品牛の個体審査、比較審査が、専門審査員によって行われました。

会場には町内の畜産関係者など賑やかに約150人が訪れ、審査の様子を熱心に見守っていました。



主席に輝いた「ゆめ」号

成績(序列)	名号	出品者	地区
首席	ゆめ	福田 正信	八川
次席	かつざくら	友塚 妙子	三成
三席	はる4	高橋 幸雄	鳥上
四席	かねふく	藤原 靖夫	三成
五席	はるか2	吉川 重義	横田
団体優勝	三成支部		

吾妻山で山開き神事

国定公園「吾妻山」(標高1239m)の山開きが6月13日に麓の第2駐車場で、吾妻山友の会(吉川光則会長)の主催で行われました。

神事には、安部教育長や地元関係者、庄原市からの来賓など約30人が出席し、今年1年の山の安全を祈願しました。

吾妻山は春から秋にかけて様々な野の花が咲き誇り、山頂からは日本海、大山、三瓶山が眺められる中国地方を代表する山の一つで、毎年多くの登山者が訪れます。



神事の様子

松江のIT企業に町の魅力をPR

松江市にあるテクノアークしまねで、入居企業の社員37人を招いて奥出雲町の郷土料理を食べながら町の魅力や暮らしなどを紹介するランチミーティングを6月19日に開催しました。



1ターンして町内で農業をされている大塚一貴さんが動画を使って町を紹介

雲南合唱フェスティバルin横田

第19回雲南合唱フェスティバルが、6月21日に横田コミュニティセンターを会場に開かれました。

このフェスティバルは、雲南地域で活動するコーラス団体が一堂に会し、日頃の練習の成果を発表し交流と親睦を図るため開催されており、3年ぶりに町内での開催となりました。

今回は、雲南地域の1市2町から12団体が参加し、町からは、コーラスいなた姫とコールエコーしゃくなげの2団体が出場しました。それぞれの団体が個性あふれる美しいハーモニーを披露し、また全員合唱では会場一体となって歌を楽しみました。



コールエコーしゃくなげの皆さん



コーラスいなた姫の皆さん

子育て応援リユース事業

7月4日、横田幼稚園で子育て世帯を応援する子育て用品のリユース事業が行われました。この事業は、使わなくなった子育て用品を、これから子育てをする世帯へ譲り、再利用いただくものです。

第1回目のこの日は、約150名が集まり、「よしととひうた」の紙芝居ライブの後、リユースマーケットがオープン。参加者は、チャイルドシートや子ども服など約300点の中から、譲り受けたものを手にしていました。

町では、地方創生事業であるこ

の事業をとおして、子育て用品が各世代をつなぐように、品物だけでなく、「まごころ」もつながればと考えています。また、集まった家族がおしゃべりカフェなどで親しくなり、子育て家族のコミュニティの輪が広がればと考えます。

今年度は、第2回を三成幼稚園、第3回を横田幼稚園で計画しています。子育て家庭を応援したい方は是非ご協力をお願いします。

みどりの会グループ(鳥上)に河川功労者表彰

鳥上地区で活動をされている、みどりの会グループ(嵐谷勝義会長)が、毎年河川の愛護活動等に功績があった団体または個人に贈られる、河川功労者表彰を受賞されました。

同会は、平成17年の創設以来、鳥上小学校周辺の自然環境学習の場を整備するため、河川敷の除草、清掃、整地等幅広く活動し、河川環境整備と愛護活動に尽力されたことが評価されました。



受賞されたみどりの会グループの皆さん(左から安川圭一副会長、嵐谷会長、朝鳴栄人副会長)



出品された子ども服



「よしととひうた」の紙芝居ライブ